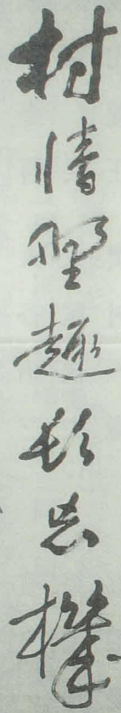


(公財)神戸大学六甲台後援会だより

(44)

水島鍊也先生のご名筆

一昨年と昨年、六甲台後援会は凌霜会とともに水島鍊也先生の生誕150年記念の行事を行いました。その際ご出身の中津市でも、また神戸大学百年記念館でも先生のご名筆を展示しました。従って皆さんの中には、ご覧頂いた方も多いと思います。平成26年10月には、元大分銀行頭取の高橋靖周さん（昭和33年経済学部卒）が、水島先生のご遺墨の掛軸二幅を当時の福田学長に謹呈して頂いています。一つは、「村の風情と田舎の趣に触れ、心もすぐさわやか」、もう一つは「苦しみや楽しみは必ずしも貧富によるものではない。邪念を捨て去れば、心も自然とゆたか」といった内容の、それぞれ心に残る文言です。

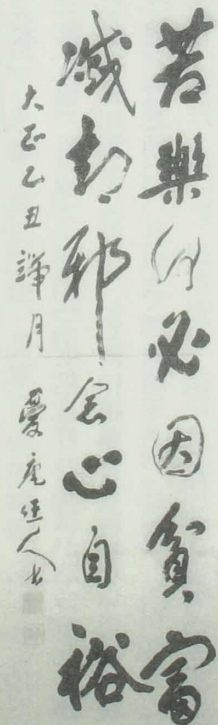


水島鍊也

村情野趣頓忘機

愛庵迂人

村情と野趣 頓に機を忘る



苦樂何必因貧富

滅却邪心自裕

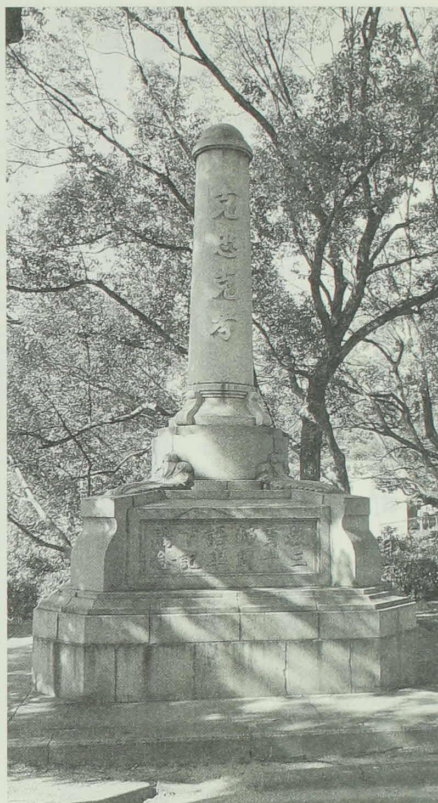
大正乙丑端月 愛庵迂人書

苦樂の何ぞ必ず貧富に因らん

邪念を滅却すれば心は自から裕かなり

ところで、先日わが六甲台後援会の一員が、神戸大学医学部附属病院の東側にある大倉山公園で私どもが今迄に存じあげなかつたものを発見しました。大正9年10月30日、神戸市立各学校幼稚園職員生徒が建立した「教育勅語下賜三十周年記念」の碑というのがそれです。この碑の正面には「克忠克孝」と刻まれており、その裏面には何と「水島鍊也謹書」とありました。何故先生がこの碑の文字をお書きになるようになったのかは、今となっては分かりません。しかし、先生が当時神戸に在った最高学府である官立神戸高等商業学校の校長であり、素晴らしい名筆家であったことに拠るのではないかと推察できます。正面の四文字「克忠克孝」は、明治23年10月30日に発布された「教育勅語」の最初の部分にある言葉で、「ヨク忠ニヨク孝ニ」と読みます。敗戦によって、この教育勅語も廃止された今日この

碑も歴史的な遺物になっていますが、水島先生に関わるものとしては記録しておきたいと思います。



なお、水島先生の達筆が記録されている碑は、これだけではありません。中津城跡に建立されている「西南役中津隊の碑」がそれです。中津隊の隊長だった増田宋太郎は、水島先生の叔父にあたられ、先生は大変親しくしておられました。それもあってか、大正14年3月下旬、中津隊の顕彰碑が建立されたとき、その裏面にある碑文を先生が撰書され、その最後に「従三位勲二等水島鏡也」と刻まれています。ただ、建立後90年ほど経ち読み難くなっているだけでなく、水島先生が漢文で撰文されていたので、今日の皆さんには正確に読み通すことができません。そこで水島先生のことを同市出身の福澤諭吉先生などと同じくマンガ本として出版して頂いた前中津市長・新貝正勝さんのご配慮もあってか、日本語に直した説明まで加えて顕彰碑の階段横に大きな「解説板」をこの度設置して頂きました。

それだけではなくさらに、昨年中津市の南部地区青少年健全育成協議会では、中津市が生み出した偉人・賢人の業績と写真が示された、かなり大きな掲示板というか顕彰板を作成し、地区内の壁に展示するというのを始められました。その中には、わが水島鏡也先生も加えられています。私たちが皆さんのご協力を得て実施した水島先生ご生誕150年記念の諸行事は、所期の成果を上げたという自画自賛の誇りを受けることになるかもしれません。しかし、とにかく一つの有意義な行事にはなりました。皆さんに深く感謝いたします。

今期も皆さんからのご寄附ありがとうございました

前号で報告させて頂いた後も、本号の締め切り日までに左記のとおり多くの皆さんから貴重なご寄附を頂きました。

まず植松一夫様(昭45経済)、杉田文夫様(昭36経済Ⅱ)から各1万円、竹川清様(昭51経営)、水島昇様(昭51法)各5万円、末廣雅彦様(昭36経済)、稲垣滋様(昭45経済)、松岡三郎様(昭35経済)各10万円。

加えて同期会の皆さんからとして凌霜互礼会(昭50年卒) 17名338,269円、昭和45年卒&18回生37万5千円のご寄附を頂きました。

また、毎年、社会科学系4研究科及び経済経営研究所の先生方をお願いしているご寄附についても次のとおり頂きました。

部局順に法学研究科の先生方56名の16万8千円、経済学研究科の先生方51名で16万円、経営学研究科の先生方57名で17万1千円、国際協力研究科の先生方26名で7万8千円、経済経営研

究所の先生方18名で5万4千円がそれです。毎年、先生方には大変ありがとうございます。

これで前号以降計176万4千余円を頂いたこととなります。本号締め切り日までの平成27年度累計としては1585万7千余円となりました。事務局としても、こういう皆さんの厚い母校支援のお気持ちが生かされるよう先生方と一体となって運営に努めたいと思います。今後ともどうかよろしくご協力の程お願い致します。

毎回お願い申し上げます。寄附金の送り先は左記の通りです。よろしくお願い申し上げます。

◎銀行送金の場合：銀行からの通知がどうしても遅くなり、領収書等のご送付が遅れることがありますので、是非ご送金のことを事務局にご一報ください。(078-861-3013) 銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合：通信欄に卒業年次と出身学部をご記入ください。

口座番号 00980-9-116772

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

〒657-0068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局

電話・FAX (078) 861-3013

E-mail: rokkodaiund@kobe-u.com

凌霜俳壇

昭30宮 蚊帳清一

睡魔来てわれと添ひ寝や春の風邪

古典和歌

紀友則(紀貫之従弟)

ひさかたの光のどけき春の日に

静心しづこころなく花の散るらむ

(勅撰和歌集第一番目、古今和歌集・春歌)

紀友則、紀貫之、凡河内躬恒、壬生忠岑撰

周防内侍(周防守・平棟仲娘)

春の夜の夢ばかりなる手枕たまくらに

かひなく立たむ名こそ惜しけれ

(勅撰和歌集第七番目、千載和歌集 藤原俊成撰)